

### 家庭・地域における男女共同参画の推進

#### 1 家庭、地域、職場におけるバランスのとれた生活への支援

事業	平成26年度事業実施概要	担当課
「家庭の日」の周知・啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの豊かな育ちにおける家庭の果たす役割の重要性について理解を深めるため、「家庭の日」を活用して家族の絆を深められるような取組等を実施している企業・事業所を「家庭の日」協力事業所として登録し、その取組内容を県ホームページ等で紹介した。&lt;再掲&gt; 登録数：103事業所（平成27年3月31日現在）</li> </ul>	健康福祉部少子化対策課
男性の育児参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの生き抜く力を育てる「育児男子」を育成することをポイントの一つに位置付けた「みえの育児男子プロジェクト」に関するさまざまな取組を実施した。&lt;再掲&gt; 育児男子アドバイザー養成講座 実施日：平成27年3月11日（水） 参加者数：23人 ファザー・オブ・ザ・イヤー in みえ 表彰式開催日：平成26年11月23日（日） 実施場所：三重県総合文化センター 応募総数：387件 内容：表彰式、受賞者紹介、講演会 「ファザーリング全国フォーラム in みえ」 開催日：平成26年6月27日（金）～28日（土） 開催場所：四日市市文化会館 来場者数：約3,100人</li> </ul>	健康福祉部少子化対策課
男女共同参画フォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画センター「フレンテみえ」において、ワークショップ、パネルディスカッション、パネル展などを開催した。&lt;再掲&gt; 開催日：平成26年11月8日（土）～9日（日） 参加人数：延べ478人</li> </ul>	環境生活部男女共同参画・NPO課
男性講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画センター「フレンテみえ」において、男性の地域・家庭等への参画を啓発する講座「男性講座」を開催した。&lt;再掲&gt; 働き盛り世代向け 開催回数：1回 参加者数：17人 定年世代向け 開催回数：1回 参加者数：26人</li> </ul>	環境生活部男女共同参画・NPO課
地域で活躍できる人材育成講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画センター「フレンテみえ」において、「防災」を切り口として、地域で活躍できる男女共同参画の視点を持った新しい人材の育成を目的とした講座を開催した。&lt;再掲&gt; &lt;地域リーダー養成講座「だれもが安心な避難所のために～防災・減災と男女共同参画～」&gt; 全2回( )参加者数：延べ84人 ( )初回は大雨特別警報のため中止</li> </ul>	環境生活部男女共同参画・NPO課

事業	平成26年度事業実施概要	担当課
仕事と生活の調和推進のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業経営者、人事労務担当者等を対象とした「働き方改革促進セミナー」を津市にて開催し、基調講演をはじめ、仕事と家庭が両立できる職場づくりに向け、積極的な取組を行っている企業の事例を紹介し、取組の推進に向けた普及・啓発を行った。＜再掲＞ 参加者：約70人</li> </ul>	雇用経済部雇用対策課
出前トーク等の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前トーク等を実施した。＜再掲＞ 開催回数：71回（フレンテトーク67回、出前フレンテ4回） 対象：市町、団体、企業等</li> </ul>	環境生活部男女共同参画・NPO課
子ども家庭相談・子ども医療ダイヤルの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもに関する相談窓口として「子ども家庭相談電話」を実施するとともに、小児科医師が対応する「小児夜間医療・健康電話相談（みえ子ども医療ダイヤル）」を実施した。 相談件数：9,002件 （子ども家庭相談電話200件、医療ダイヤル8,802件）</li> </ul>	健康福祉部地域医療推進課、少子化対策課
保育士等からの相談に対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合教育センターにおいて保護者や保育士、幼稚園教諭からの相談に対応した。 相談件数：196件</li> </ul>	教育委員会事務局研修企画・支援課
ファミリー・サポート・センターの設置促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリー・サポート・センターの運営に係る経費の一部を助成した。＜再掲＞</li> </ul>	健康福祉部子育て支援課

2 多様なニーズに対応した子育て支援

事業	平成26年度事業実施概要	担当課
ファミリー・サポート・センターの設置促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファミリー・サポート・センターの運営に係る経費の一部を助成した。＜再掲＞</li> </ul>	健康福祉部子育て支援課
乳幼児を持つ家庭の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>「子育てはっぴいパパ・ママワーク」を開催した。 開催回数：13回 参加人数：253人</li> </ul>	健康福祉部少子化対策課
子ども家庭相談・子ども医療ダイヤルの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもに関する相談窓口として「子ども家庭相談電話」を実施するとともに、小児科医師が対応する「小児夜間医療・健康電話相談（みえ子ども医療ダイヤル）」を実施した。＜再掲＞ 相談件数：6,480件 (子ども家庭相談電話200件、医療ダイヤル8,802件)</li> </ul>	健康福祉部地域医療推進課、少子化対策課
保育士等からの相談に対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合教育センターにおいて保護者や保育士、幼稚園教諭からの相談に対応した。 相談件数：196件</li> </ul>	教育委員会事務局研修企画・支援課
早期からの一貫した教育支援体制整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達障がいを含む障がいのある全ての幼児児童生徒への就学前から卒業までの一貫した支援を行うため、情報引継ぎツールであるパーソナルカルテの作成および活用を推進するとして11市町を指定し、支援体制の整備を進めた。平成26年度末現在で、県内29市町全てにおいてパーソナルカルテまたは独自様式の引継ツールが運用されている。</li> </ul>	教育委員会事務局特別支援教育課
多様な保育等への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>低年齢児保育、延長保育、一時保育、休日保育、病気回復期保育等の多様なニーズに対応する取組への補助を行った。＜再掲＞ 休日保育実施数：13か所 病気回復期等の病児・病後児保育事業実施市町：18市町（広域利用含む）</li> </ul>	健康福祉部子育て支援課
預かり保育の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>預かり保育を実施している私立幼稚園に対し、その経費の一部を助成した。 助成幼稚園数：35 園</li> </ul>	健康福祉部子育て支援課
放課後児童クラブの設置・運営支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後児童クラブの設置・運営に係る経費の一部を助成した。＜再掲＞ 運営費補助対象クラブ数：300 クラブ</li> <li>放課後児童クラブの指導員等を対象に研修を実施した。＜再掲＞ 開催回数：3 回</li> </ul>	健康福祉部子育て支援課

事業	平成26年度事業実施概要	担当課
<p>みえ次世代育成応援ネットワーク事業の拡充</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代育成支援の具体的な取組を進めるため、みえ次世代育成応援ネットワークの会員企業・団体の拡大を図った。＜再掲＞                  会員数：1,325団体・企業（平成27年3月31日現在）</li> <li>・11月の「子ども虐待防止啓発強化月間」において、会員企業・団体が取組に参画し、県が実施するキックオフセレモニーや街頭啓発への参加や子ども虐待防止・いじめ防止に関するメッセージの発信など会員独自の活動を行った。＜再掲＞                  メッセージ発信数：145件</li> <li>・子どもや子育て家庭を中心に、さまざまな人の交流を図り、社会全体で子育てを応援する気運を醸成するため、「子育て応援！わくわくフェスタ」を実施した。＜再掲＞                  開催日：平成26年10月4日（土）～5日（日）                  開催場所：三重県立ゆめドームうえの                  出展団体・企業等：65団体・企業                  参加者数：約12,000人</li> </ul>	<p>健康福祉部少子化対策課</p>



4 地域活動における男女共同参画の促進

事業	平成26年度事業実施概要	担当課
男女共同参画フォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画センター「フレンテみえ」において、ワークショップ、パネルディスカッション、パネル展などを開催した。＜再掲＞ 開催日：平成26年11月8日（土）～9日（日） 参加人数：延べ478人</li> </ul>	環境生活部男女共同参画・NPO課
男性講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画センター「フレンテみえ」において、男性の地域・家庭等への参画を啓発する講座「男性講座」を開催した。＜再掲＞ 働き盛り世代向け 開催回数：1回、参加者数：17人 定年世代向け 開催回数：1回、参加者数：26人</li> </ul>	環境生活部男女共同参画・NPO課
出前トーク等の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>出前トーク等を実施した。＜再掲＞ 開催回数：71回（フレンテトーク67回、出前フレンテ4回） 対象：市町、団体、企業等</li> </ul>	環境生活部男女共同参画・NPO課
事業での託児実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画センター「フレンテみえ」が主催する全ての事業について託児を実施した。総合文化センターでは、一部の主催事業で託児を実施した。＜再掲＞</li> </ul>	環境生活部男女共同参画・NPO課
情報誌の発行・ネットワーク化の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動ボランティアニュースを発行（毎月1万部）するとともに、NPO等の活動やネットワーク化の支援を行った。＜再掲＞</li> </ul>	環境生活部男女共同参画・NPO課
ボランティア活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアセンターにおいて、ボランティア活動に関する情報提供およびボランティアコーディネーターの養成研修を実施した。 養成研修（基礎編） 開催回数：6回 修了者：14人（6回全ての養成研修を受講した者） フォローアップ研修（相談実習） 開催回数：全3回 受講者：18人</li> </ul>	健康福祉部地域福祉課
地域で育むユニバーサルデザイン学校出前授業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインの意識づくりを進めるため、さまざまな主体と連携し、次世代を担う子どもたちに対し学校出前授業を実施した。 対象校：小・中・高等学校 実施数：20校 参加者：1,393人</li> </ul>	健康福祉部地域福祉課

事業	平成26年度事業実施概要	担当課
<p>「三重おもいやり駐車場利用証制度」の実施</p>	<p>・身体に障がいのある方や妊産婦などで、歩行が困難な方の外出を支援するため、公共施設や商業施設などにある「おもいやり駐車場」の利用証を交付する「三重おもいやり駐車場利用証制度」の普及啓発を実施した。                      利用証交付者数：27,244人（うち妊産婦4,031人）                      （平成27年3月31日までの累計）                      「おもいやり駐車場」登録届出数：1,961施設3,956区画                      （平成27年3月31日現在）</p>	<p>健康福祉部地域福祉課</p>
<p>男女共同参画の視点をふまえた地域づくり</p>	<p>・地域づくりの主体として女性は大きな役割・期待を担っていることから、「美し国おこし・三重」の取組においても、特色ある地域資源を生かした自発的な地域づくり活動が、自立・持続可能で元気な地域づくりにつながるよう、専門家派遣等の支援を行った。＜再掲＞</p>	<p>地域連携部                      「美し国おこし・三重」推進PT（平成26年度組織廃止）</p>
<p>消防団活性化促進事業</p>	<p>・全国の女性消防団が集まり、女性消防団独自の活動や火災予防に係る活動報告などの発表が行われる、全国女性消防団活性化ちば大会へ県内から参加する女性消防団員等に参加のための支援を行った。＜再掲＞                      開催日：平成26年11月14日（金）                      場所：千葉県浦安市                      参加者：県内参加者101人（事務局含む）</p>	<p>防災対策部消防・保安課</p>
<p>女性防災人材の育成</p>	<p>・「三重県・三重大学 みえ防災・減災センター」の人材育成事業において、市町、地域や企業の防災対策における意思決定や防災、災害時の活動を担い得る女性防災人材の育成を図った。＜再掲＞                      【講座概要】                      女性を中心とした専門職防災研修                      平成26年8月～10月の間で、共通4日間、専門（3種類：医療・看護分野、保健・福祉・介護分野、教育・保育分野）2日間の計6日間23講座を開催                      受講者数：55人（うち男性3人）                      みえ防災コーディネーター育成講座（女性限定として募集）                      平成26年8月～10月の間で育成講座を10回開催し、女性に限定したみえ防災コーディネーターの新規育成を行った。                      認定者数：31人</p>	<p>防災対策部防災企画・地域支援課</p>
<p>「避難所運営マニュアル策定指針」の水平展開</p>	<p>・男女共同参画の視点を取り入れた避難所運営や、避難所における障がい者、外国人への配慮について、平成24年度に改定した「三重県避難所運営マニュアル策定指針」および「三重県避難所運営マニュアル基本モデル」を用いた避難所単位の運営マニュアル作成の取組が、県内地域に水平展開されるよう、市町の取組に対し実地支援を行った結果、名張市内の4地区で作成に取り組みられたほか、いなべ市や熊野市でも取り組まれるなど、合わせて7市町17地区で取組が行われた。＜再掲＞</p>	<p>防災対策部防災企画・地域支援課</p>